



日本医学教育学会理事長
鈴木康之

医学・医療をとりまく環境は急激に変化しつつあり、少子・超高齢化、社会構造・疾病構造の変化、医療技術・情報通信技術の進歩、グローバル化進展の中で、医師・医療者に求められる能力も大きく変化しています。我が国の医療者は優れた資質を有していますが、こうした諸問題に取り組み、更なる改善を図るためには、新たな能力をあわせ持つ次世代の医療者を育成する必要があります。また医療を担う全ての医療者は自らを高めるだけでなく後進を育成する意識、すなわち“全ての医療者が教育的姿勢を持つ”ことが大切です。日本医学教育学会は幅広い学術分野と連携して教育に関する研究・開発を推進し、成果の普及に努め、未来の医学教育を担う若きリーダーを支援し、医学・医療の更なる発展に貢献したいと考えています。

All doctors and
healthcare professionals
should have an
educational mindset.

Yasuyuki Suzuki

一般社団法人 日本医学教育学会
Japan Society for Medical Education

■ 事務局

〒112-0012
東京都文京区大塚 5-3-13 ユニゾ小石川アーバンビル4階
学会支援機構内 医学教育学会係
☎ 03-5981-6011 ☎ 03-5981-6012
✉ jsme@asas-mail.jp

■ 学会ホームページ

<http://jsme.umin.ac.jp>

医学教育

検索

■ 学会公式 facebook

[https://www.facebook.com/](https://www.facebook.com/JapanSocietyforMedicalEducation)

JapanSocietyforMedicalEducation



■ 医学教育情報館

医学教育・医療者教育領域に関する以下のような情報を一望できるポータルサイト「医学教育情報館 (Medical Education Assets Library: MEAL)」を公開しています。



用語集 医学教育関連の用語を解説しています

書籍紹介 初学者向けの参考書籍を紹介しています

論文紹介 医学教育研究論文を解説しています

資料集 公的機関発行の報告等をまとめています。関係法規・国家試験合格者推移・医学教育年表・医学教育関連資料などがあります

<http://www.meal-jsme.jp/blog/>

■ 会費および入会方法

入会年 6月～翌年 5月：入会金不要

個人会員 10,000円
学生会員 3,000円

機関会員 80,000円
賛助会員 1口 50,000円

学会ホームページ上の
「入会申込」にてお手続き

学会事務局までご連絡



一般社団法人

日本医学教育学会

Japan Society for Medical Education



未来の医学教育を担う
若きリーダーを支援します



目的と沿革

日本医学教育学会は、医学教育に関する研究の充実・発展ならびにその成果の普及を目的として、我が国の医学教育の向上、未来の医学教育を担うリーダー育成、研究活動と国際貢献の活性化などを推進しています。本学会は、全国医学部長病院長会議の賛同のもとに、牛場大蔵(うしばだいぞう)初代会長を中心として、1969年(昭和44年)に創立されました。以来、我が国の医学教育の改善に努力を積み重ね、1997年(平成9年)には日本医学会に第90分科会として加盟を認められました。

会員構成

2019年7月現在

機関会員(大学・病院) 304 機関

賛助会員(企業) 16 社

個人会員 2,560 名 ※学生会員 111 名を含む

会員属性 (学会登録データより)

【所属】



【専門領域】

当学会は分野横断的な組織であり、会員の専門領域も下記のように多岐にわたります(五十音順)。

医学、医療経営学、医療情報学、英語学、栄養学、演劇学、応用言語学、応用生理学、外国語学、化学、看護学、救急救命学、教育学、教育工学、経営学、経済学、健康マネジメント学、言語聴覚療法、工学、行動科学、子ども発達学、コミュニケーション学、作業療法学、歯科衛生学、歯学、社会学、柔道整復学、情報工学、鍼灸学、心理学、診療情報管理学、診療放射線技術学、数学、数理科学、スポーツ医療学、スポーツマネジメント学、政策学、生体工学、生物学、体育学、哲学、ドイツ語学、統計学、日本語教育学、人間発達文化学、ビジネス学、物理学、文学、ヘルスプロモーション学、法学、保健学、福祉学、薬学、理学療法学、理工学、リハビリテーション学、臨床検査学、臨床工学 など

主な活動内容

- 1月 ・ 認定医学教育専門家認定
- 2月 ・ 「医学教育」第1号発行
- 3月 ・ 認定医学教育専門家コースワーク
- 4月 ・ 「医学教育」第2号発行
- 5月 ・ 認定医学教育専門家コースワーク
・ 基礎医学系教員のためのカリキュラムプランニングワークショップ
- 6月 ・ 学会年度開始
・ 認定医学教育専門家資格制度コースワーク履修登録期間(~8月)
・ 「医学教育」第3号発行
- 7月 ・ 「医学教育」大会予稿集発行
・ 大会・表彰(7月または8月)
・ 「医学教育白書」刊行(4年1回刊)
- 8月 ・ 「医学教育」第4号発行
- 9月 ・ 各委員会主催セミナーなど
- 10月 ・ 「医学教育」第5号発行
- 11月 ・ 認定医学教育専門家コースワーク
- 12月 ・ 認定医学教育専門家 面接
・ 「医学教育」第6号発行
・ 医学教育者のためのワークショップ

刊行物

「医学教育」 隔月刊 6冊および大会予稿集

入会年発行第1号より在庫がある限りお送りいたします

「医学教育白書」 4年1回刊

機関会員・賛助会員には各機関1部無料でお送りいたします

日本医学教育学会認定医学教育専門家資格制度

会員は、所属機関の推薦と各種講習会(医学教育者のためのワークショップなど)の受講歴により、「医学教育専門家認定コースワーク」の受講を申請できます。さらに受講後各種レポートの提出、面接審査を経て合格すれば「日本医学教育学会認定医学教育専門家」資格が得られます(詳細は学会ホームページをご参照ください)2014年の本制度発足以来この資格を取得した145名の中には、大学病院以外の臨床研修病院所属の方も含まれています。

研究倫理審査制度

所属機関において倫理審査を受けることができない会員が医学教育に関する倫理審査を希望する場合に利用できる制度です。

医学教育者のためのワークショップ

臨床研修病院における研修医の指導にも医学教育学の考え方は必須です。本学会主催の「医学教育者のためのワークショップ」では、医学教育の基本から最先端に至る情報を提供しています。効果的な研修医指導や臨床研修プログラム作成にも役立つ内容であり、大学病院以外の臨床研修病院で卒業教育を担当されている方も多く参加され、臨床研修指導医の教育力向上にもご活用頂いています。

大会開催予定

第52回 2020年7月17日(金)・18日(土) 鹿児島

第53回 2021年7月30日(金)・31日(土) 栃木

大会では、会員のニーズに応える下記のような企画を準備しています(一例)

研究に関する助言が欲しい

メンタリングプログラム

国際共同研究者と出会いたい

インターナショナル・セッション

医学教育制度改革や研修に関する情報を先取したい

シンポジウム

例:「医学教育における3大試験はこのままでよいのか!」

ワークショップ

例:「アウトカム基盤型でカリキュラムを作成する」

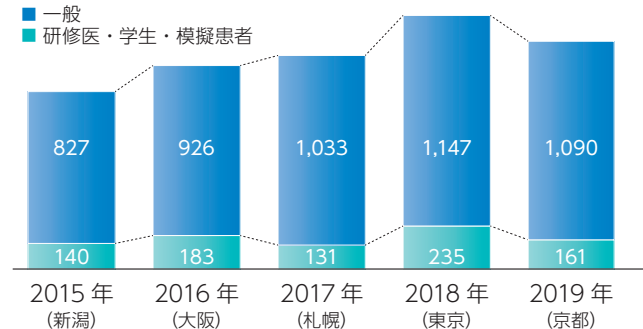
この他にも...

学生: 学生セッション・「学生×教員との対話」セッション

表彰: 医学教育賞(牛場賞・日野原賞・懸田賞)

Awards for Academic Excellence

【大会参加者の推移】



- 1月 ・ 認定医学教育専門家認定
- 2月 ・ 「医学教育」第1号発行
- 3月 ・ 認定医学教育専門家コースワーク
- 4月 ・ 「医学教育」第2号発行
- 5月 ・ 認定医学教育専門家コースワーク
・ 基礎医学系教員のためのカリキュラムプランニングワークショップ
- 6月 ・ 学会年度開始
・ 認定医学教育専門家資格制度コースワーク履修登録期間(~8月)
・ 「医学教育」第3号発行
- 7月 ・ 「医学教育」大会予稿集発行
・ 大会・表彰(7月または8月)
・ 「医学教育白書」刊行(4年1回刊)
- 8月 ・ 「医学教育」第4号発行
- 9月 ・ 各委員会主催セミナーなど
- 10月 ・ 「医学教育」第5号発行
- 11月 ・ 認定医学教育専門家コースワーク
- 12月 ・ 認定医学教育専門家 面接
・ 「医学教育」第6号発行
・ 医学教育者のためのワークショップ